

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	ふれあいデイサービスセンター施設管理事業				担当部	健康福祉部									
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	地域福祉課								
	事業期間	平成12年度以前		～	平成31年度以降		担当係	障がい福祉係								
	総合計画 新基本計画	施策等	2 保健・福祉		9 障がい者(児)福祉		3 障害福祉サービスなどを充実します									
			重点事業		実施計画事業											
	予算区分	款	3		項	1		目	2		大	8		中	2	
	根拠法令・個別計画	小牧市身体障害者デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例、同管理に関する規則														
	目的	何・誰を対象に	障害福祉サービス受給者証の交付を受けた方													
どのような状態にするのか		通所による入浴、給食、機能回復訓練、創作的活動等のサービスを提供することで、障がい者が安定した在宅生活を送れるようにする。														
内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度実施内容 指定管理者(小牧市社会福祉協議会)に下記の業務を委託している。 ・施設や設備の維持管理 ・施設内の物品管理 ・施設や設備等の修繕(1件100万円未満) ・福祉サービスの提供 などを委託した。</p> <p>◆27年度直接経費の内訳 ふれあいデイサービスセンター管理運営委託料(527千円)</p> <p>◆28年度直接経費の内訳 ふれあいデイサービスセンター管理運営委託料(500千円) ふれあいデイサービスセンター手数料(92千円) ふれあいデイサービスセンター用備品購入費(7,250千円)</p>															
受益者負担	無															

コスト			単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額
	費用	直接経費		千円	1,351	1,388	527
正職員		従事者数	人	0.01	0.01	0.01	0.01
		人件費	千円	55	55	55	55
その他職員		従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
費用合計		千円	1,406	1,443	582	7,897	
対前年比		%		102.6	40.3	1,356.8	
財源	一般財源		千円	1,406	1,443	582	7,897
	国・県支出金		千円	0	0	0	0
	その他財源		千円	0	0	0	0

業 績	活動指標名		単位	H25	H26	H27	H28
	実利用者数	人	目標	—	—	—	—
			実績	48	50	50	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H25	H26	H27	H28
実利用者数	人	目標	—	—	—	—	
		実績	48	50	50		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	事業の達成状況	ふれあいセンター内にある身体障害者デイサービスセンターの管理を指定管理者である小牧市社会福祉協議会に委託し、50名の方に入浴、機能回復訓練等のサービスを提供した。また、消防、機械、電気設備や清掃を行い、安全で快適に利用できるよう施設の維持管理を行った。			
		事業実施における課題	障がい者に日中活動の場を提供し、安全で快適に利用できるよう常に施設の維持管理を行う必要がある。併せて利用者の状況や要望の把握に努め各職員が常に適切な対応を行う必要がある。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	障がい者が安定した在宅生活を送るための日中活動の場として利用されており、廃止した場合、日中活動の場が確保できなくなる。			
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	引き続き安全で快適に利用できるよう施設の維持管理を行い、障がい者に日中活動の場を提供する。また、アンケート等を通して利用者の要望を把握しよりよい環境を構築するよう努める。			
	平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
	判定理由	障がい者の日中活動の場として一定の利用者があり、現状維持と判断して差し支えないだけの成果は上がっているため。				
	29年度以降の改善案	安全で快適に利用できるよう施設の維持管理を行い、利用者の声について今以上に耳を傾けより良い環境を障がい者の日中活動の場として提供する。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 引き続き指定管理者のモニタリングに努め、利用者アンケート結果を活かすなど利用者の満足度が高まる施設運営に努めること。